

●タイムラインとは？

「タイムライン」とは、「時刻表」・「時間割」という意味で、防災においては、「いつ」・「何を」・「誰が」行うのかを整理した計画のことを指します。

災害(風水害)が起きそうなとき、あなたはいつ、何をしますか？
皆がそれぞれの環境にあったタイムラインを自ら作成することで**避難するタイミングがわかり、災害前にできる防災行動の見落としを防げます。**

ぜひ、タイムラインの作成をお勧めします。

●わが家のタイムラインを作しましょう

	<やることリスト> (自分がやることにチェック✓してください)	<その他> (他にすべきことがあれば、書き出してみよう)
◀ 台風が発生	・平時の生活	<input type="checkbox"/>
◀ 台風上陸の可能性	<input type="checkbox"/> 気象情報の収集 <input type="checkbox"/> 自宅周辺の排水路の点検・清掃 <input type="checkbox"/> 自宅の屋内外の点検・補強(屋根、雨戸、雨どいなど) <input type="checkbox"/> 備蓄物品、非常持出し品の点検 <input type="checkbox"/> 指定避難所と避難経路の確認 <input type="checkbox"/> 浸水ハザードマップの確認 <input type="checkbox"/> 浸水対策(土のうの準備など)	<input type="checkbox"/>
◀ 台風接近	<input type="checkbox"/> 河川の水位をインターネット等で確認 <input type="checkbox"/> 自主避難の必要のある人は避難開始 <input type="checkbox"/> 気象情報の確認 <input type="checkbox"/> 不要不急の外出は控える <input type="checkbox"/> ライフライン途絶に備える(水を溜める) <input type="checkbox"/> 避難の準備 <input type="checkbox"/> 避難行動要支援者等は避難開始 <input type="checkbox"/> 指定避難所へ避難開始(近隣と)	<input type="checkbox"/>
◀ 台風上陸	<input type="checkbox"/> 避難所運営に協力 <input type="checkbox"/> 気象情報の収集(河川水位も含む)	<input type="checkbox"/>
◀ 台風通過後	<input type="checkbox"/> 未避難者は避難(垂直避難も可) <input type="checkbox"/> 自宅の被害調査 <input type="checkbox"/> 被災処理(助け合い)	<input type="checkbox"/>

●災害は他人事ではありません

最近では、死者が発生し、多くの人々が家を失い、避難生活を余儀なくされるような**大きな災害が、毎年のように**起きています。

私たちの住む玉城町も、いつ大きな災害に見舞われるかわかりません。

他地域で発生した災害を決して他人事と考えず、**万が一の事態に備えるための教訓に**しましょう。

最近の災害事例からの教訓

■平成28年熊本地震

東日本大震災以後に発生したものではありません、最も被害が大きかった地震災害です。
前震の後に、さらに揺れの大きな本震があるなど、それまでの地震の常識が覆され、建物の耐震性が改めて課題になりました。

わが家の耐震性は大丈夫ですか？



■平成30年西日本豪雨災害

中国・四国地方などの広い範囲で浸水等の被害がありました。この災害では、警報が出ていながら、逃げ遅れた人が被害に遭いました。
これをきっかけに避難情報の出し方が見直され、5段階の避難警戒レベルが導入されました。

台風や大雨の時は、避難警戒レベルに合わせた行動・避難を！



■令和元年台風19号による被害

まだ記憶に新しい台風災害です。
関東・信越・東北地方を中心に、広い範囲において、河川の氾濫や土砂災害が発生しました。
被災区域には東日本大震災や、直前の台風15号による被災地も含まれ、災害は繰り返しやってくることを認識させられました。

大きな災害を想定し、日頃から備えを！

